



# ダイケン クローク収納

交換用部品 ガイドローラー、ピポット(上)(下)RS

(2002年7月～現在ご購入製品)

ガイドローラー、  
ピポット(上)(下)RS部品 説明書  
**お客様用**

ダイケンクローケーク収納をご愛用頂き、ありがとうございます。

施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。

- お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

<b>⚠ 注意</b>	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。
!	「必ず行っていただく事」を表示。

## ご用意頂く道具や備品

- 手回しドライバー
- ペンチ
- マット等敷物
- かなづち

## 交換施工の手順

!  
手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

1 おとどけ製品の確認。



2 扉の取り外し。



3 古いガイドローラー、ピポット(上・下)の取り外し及び新しいガイドローラー、ピポット(上・下)の取り付け。



4 扉の再取り付け。



5 扉の調整。

1 おとどけ製品の確認。

おとどけ製品を確認して下さい。

本体	付属品	本体	付属品
ガイドローラー	スパナ 打込パイプ	ピポット上	スパナ 打込パイプ
1 個	1 個  なし	1 個	1 個  なし

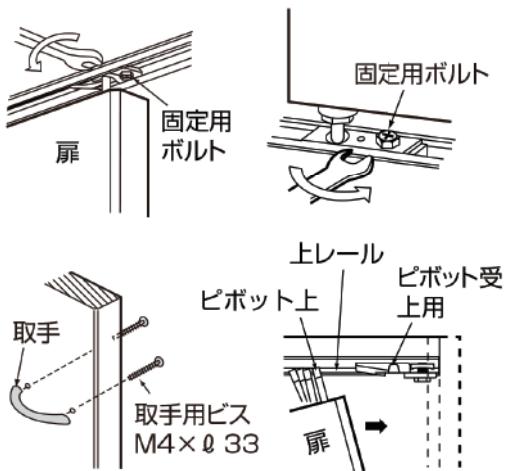
本体	付属品
ピボット下	スパナ 打込パイプ

大建工業株式会社

!  
交換の作業は必ず2人以上で行って下さい。

## 2 扇の取り外し。

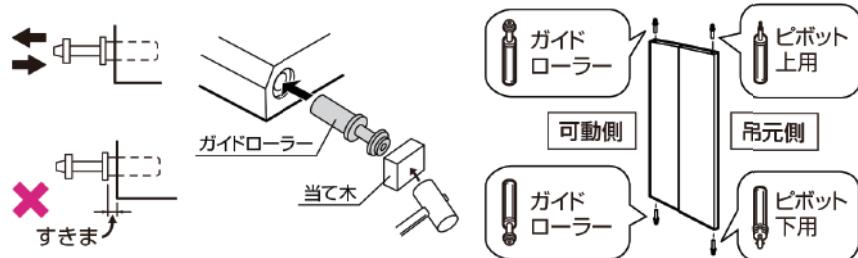
- 1 ピポット受上の固定用ボルトをスパナで緩めて下さい。
- 2 扇を2つ折りにし、扇上部をレールに沿ってスライドさせ斜めにたおし扇を外して下さい。
- !  
枠や床等に扇をぶつけないよう作業して下さい。扇が倒れない様に注意して下さい。
- 3 取手を手回しドライバーにて外して下さい。
- 4 外した扇は床に傷が付かない様、マット等敷物の上に置いて下さい。



## 3 古いガイドローラー、ピポット(上・下)の取り外し及び新しいガイドローラー、ピポット(上・下)の取り付け。

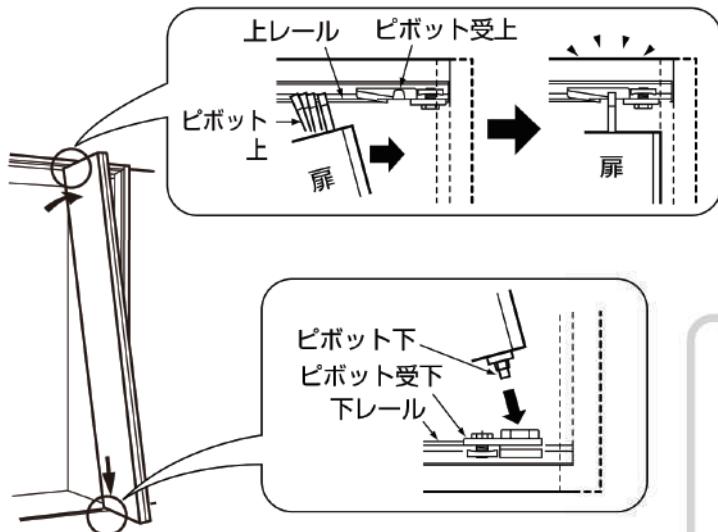
- 1 交換が必要な古いガイドローラー、又はピポット(上・下)をペンチで抜いて下さい。まっすぐに抜かないと穴が大きくなる時があります。  
!  
穴が大きくなった場合、扇が外れ怪我をする場合がありますので気を付けて下さい。
- 2 抜き取りは固いので少しづつゆっくり作業して下さい。
- !  
抜き取り作業中は扇が動かない様押さえて下さい。まっすぐに抜かないと扇が破損する事があります。
- 3 新しいガイドローラーは取手が付いている側の扇上下に、新しいピポット(上・下)は取手が付いていない側の扇に取り付けます。3尺間口の場合はガイドローラーを扇に向かって右開きの場合は左に、左開きの場合は右に取り付けて下さい。取付位置を間違えると吊り込めません。  
!  
抜いた穴が大きい場合は、ガイドローラー又はピポットにビニールテープを巻いて下さい。

- 4 ガイドローラー又はピポット(上・下)に当て木を当て、かなづちですきまがない様打込んで下さい。



## 4 扇の再取り付け。

- 1 扇に取手を手回しドライバーで取り付けます。
- 2 扇を2つ折りにし、ピポット(下)を先にピポット受下に入れ、扇を起こしながらピポット(上)をピポット受上に入れます。
- 3 扇の吊り込みが終れば扇を開き枠の方へ移して固定ボルトを締めて下さい。

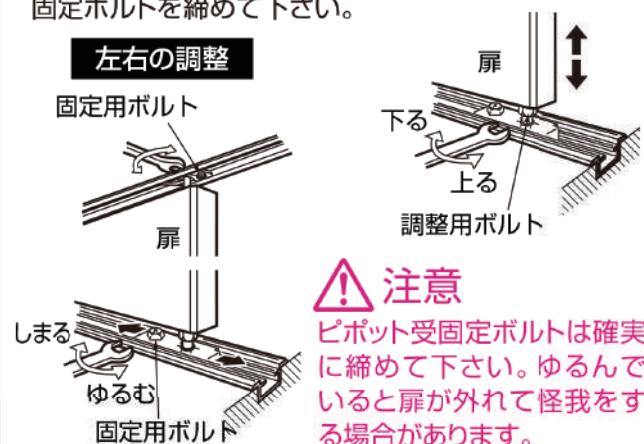


## 5 扇の調整。

扇調整後は確実にピポット受  
固定ボルトを締めて下さい。 上下の調整 6mm

### 左右の調整

固定用ボルト



製品のお問合せ・ご相談は  
DAIKENお客様センター

0120-787-505

お取り付けに関する御問合せは

0120-118-633

営業日 平日 9:00~17:00

休業日 土日祝・年末年始・お盆

<http://www.daiken.jp/>

株式会社スマイルアップ

営業日 平日 9:00~17:00

休業日 土日祝・年末年始・お盆